

2022年12月25日

2023年1月・2月の予定について

田園調布教会 牧師 高橋和人
牧師 姜 匠米

主の御名を讃美します。

厳しい寒さが続いています。いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスオミクロン株の影響により世の中全体が感染の不安と重苦しさに覆われています。既にこの危機が3年を経て、第8波を迎えています。未だに収束の見通しは立っていない状況です。

その中で、教会は見えない聖霊の働きによって生かされています。クリスマスには受洗者が与えられ、聖餐を継続して守っています。わたしたちは音声配信による自主礼拝と共に、感染予防を継続して、注意深く礼拝を捧げています。

この先も、忍耐と辛抱の時が続きそうですが、信仰の危機は主の導きと恵みにより、乗り越えることができますので、主を信じ、希望を持って歩み、教会のためにお祈りください。

「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。」コリントの信徒への手紙一 10章13節。

今後の礼拝について

諸集会の縮小や自主の礼拝の推奨等、これまでの対応を継続いたします。

礼拝は午前10時30分の第1礼拝と午後3時からの第2礼拝の分散礼拝とします。

1月1日(日)、2月5日(日)は聖餐式を行います。午後の第2礼拝でも聖餐式を行います。

今後の日程について

新年礼拝 1月1日(日) 主の日の公同礼を新年礼拝として守ります。

東京教区南支区元日礼拝 1月1日(日) 配信によって行われます。

青年祝福の祈り 1月15日(日) 礼拝において青年を覚えていのります。

東京教区南支区総会 2月19日(日) 柿ノ木坂教会

灰の水曜日 2月22日(日) 受難節、四旬節(レント)に入ります。

棕櫚の主日 4月2日(日) 受難週が始まります。

復活日(イースター) 4月9日(日) イースター礼拝、聖餐式。

祈りの課題

主は「だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。」(マタイ6:6)と教えてくださいました。